

発言通告書（総括表）

平成25年 第3回 定例会 一般質問

NO	発言者	発言事項	発言要旨	答弁を 求める者
1	河合議員 (千代田)	安全で快適な千代田区の生活環境の整備に関する条例の成果と課題を問う。 ●生活環境条例の改正について ●禁煙公園の整備 ●喫煙所の整備	千代田区生活環境条例制定から11年を経過しての成果と課題はなにか。分煙に向けての公園等の喫煙所の整備、喫煙環境・分煙環境整備に関するJR東日本の責務、喫煙エリア設定、喫煙者の人権など、2020年東京オリンピック開催に向けて喫煙環境の方向性を問う。	区長・教育長 及び 関係理事者
2	永田議員 (自民)	図書館・学校図書館の図書選定と役割について 公立学校の体育指導について	図書館、特に学校図書館の図書選定について教育上の観点から慎重に行われているか、本区の現状と今後の方針を問う。 東京都の児童・生徒の体力・運動能力が全国平均より低いという結果を受けて、本区の公立学校での体育指導のありかたを問う。	区長及び 関係理事者
3	安岡議員 (行革ク)	持続可能な財政運営について 高齢者の方の在宅介護の支援について	平成24年度の決算をふまえ今後必要になる多額の経費がかかるが、その運営をどう いう取り組みを考えているか 効率化の視点からは基本計画を策定するのか 定期巡回、随時対応型の支援と地域の「見守り活動」は 又安心センターは高齢者総合サポートセンターが出来た時にする役割、区民はどう すれば良いのか？	区長及び 関係理事者
4	松本議員 (自民)	○乳幼児保育・教育について	・待機児童解消を重要視しすぎているのか ・多様化された乳幼児施設の統括をどの部分で把握しているのか ・現場の課題、問題をどこが受け止め解決しているのか ・保育料助成のみが平等の保育ではなく、各施設の保育内容の平等性を確保するための指導体制づくりはどのようにしているのか ・保護者が安心して子育てのできる環境とはどのようなものなのか、区の姿勢を問う	区長並びに 関係理事者

発言通告書（総括表）

平成25年 第3回 定例会 一般質問

NO	発言者	発言事項	発言要旨	答弁を 求める者
5	林議員 (千代田)	1. 地域の図書館の役割 2. 図書館の電子資料 3. 千代田図書館の役割	在勤者だけでなく区民の誰もが気軽に活用できる情報拠点に データ消失の対策について 新庁舎特別委員会での議論と状況について	区長並びに 関係理事者
6	木村議員 (共産)	【1】九段小学校・幼稚園整備 計画について 【2】災害に強いまちづくり について	学校関係者の合意のもとに、整備をすすめる上で、区に対応に問題はなかったか。 協議会への問題提起の内容等について問う。 都市再生特別地区の都市計画（日比谷地区）による容積率緩和は果たして安全なま ちづくりに寄与するのか。長周期地震動、帰宅困難者対策、脆弱な地盤などの角度 から質問する。	区長・教育長 並びに 関係理事者
7	寺沢議員 (声)	安心して快適に住み、働き続け られるまちについて 介護保険制度改訂と特別養護 老人ホームについて	・千代田区都市計画マスタープランは、概ね20～30年後を展望するとされているが、 現状とのかい離がみられる。改訂についての検討はされているのか。 ・地域により、緑被率は約19倍の差を生じている。皇居を除くと、区民の緑は十分 とは言えない。積極的に緑をふやす方策はあるのか。他 ・厚生労働省は、介護保険の「要支援」向けサービスを2015年度以降に市区町村の 事業に移す意向を示している。受け皿となる区への影響はいかがか。 ・将来の保険料設定の区の方針はいかがか。 ・特養待機者名簿の評価基準の見直しについて ・介護の他に医療処置が必要な特養申込者増加への対応について	区長並びに 理事者

発言通告書（総括表）

平成25年 第3回 定例会 一般質問

NO	発言者	発言事項	発言要旨	答弁を 求める者
8	岩佐議員 (民主)	<p>1. CSR（企業の社会的責任）活動について</p> <p>2. 町会をはじめとした地域コミュニティに対する IT 支援について</p>	<p>CSR（企業の社会的責任）が注目されており、各企業も力を入れ始めている。 千代田区は企業数も多く、その活動は区の事業とも重なる部分があるので、企業の規模や特性に応じてその活動の推進をはかり、民間の力を地域へ活かすことはできないか。区の CSR についての考えを問う。</p> <p>①区内事業者・企業の CSR 活動推進について ②企業の CSR 活動と区の事業の協働について ③区の自治体としての社会的責任について 他</p> <p>コミュニティツールが多様化している現代において、地域コミュニティを活性化し、より多くの人参加につなげるには、各町会・団体も様々なツールを使いこなさなければならないが、それぞれに任せるには限界がある。 そこで、区が IT 利用に対する支援をすることによって、より地域コミュニティを充実化することはできないか。</p> <p>①町会・その他団体への IT 支援について ②IT 利用による地域コミュニティの活性化について 他</p>	区長及び 関係理事者
9	はやお議員 (千代田)	<p>オリンピック・パラリンピックの東京開催決定に伴う今後の本区の事業計画の方向性について</p> <p>○区内の自転車施策の促進 ○計画道路の整備に伴う影響（夢の島東グランド） ○観光施策の充実 ○推進体制や都及び近隣区との連携のあり方</p>	<p>7年後の2020年（平成32年）、東京でオリンピック・パラリンピックが開催されることが決定した。 これに従い、現在国や都が実施する事業計画に伴って、本区においても従来の計画に一部変更などが生じる可能性が出てきた。 競技会場も抱える本区において、開催後も含めた長期的な視野に立ち、限られた財源を最大限に有効活用できるような事業計画の整理や検討・見直しが必要と考える。 そこで以下について問う。</p> <p>(1) 区内の自転車施策の促進、計画道路の整備に伴う影響（夢の島東グランド）、観光施策の充実等について (2) 7年後に向けた事業計画を進めるにあたり、推進体制や都及び近隣区との連携のあり方について 以上</p>	区長、教育長 並びに 関係理事者